

2025年6月のレコードコンサート

☆…今月のテーマ『 ジャズ・ロック 』

♣…ジャズ・ビギナーにおすすめ

	日	曜日	管理番号	ジャケット名	アーティスト	ひとこと
☆	1	日	01971	ファンキー・スタッフ	稲垣次郎とソウル・メディア	ジャズ・ロックの傑作。クルセイダーズやクール&ザ・ギャングのカバー収録。
☆	2	月	10455	アメリカ・ザ・ビューティフル	ゲイリー・マクファーランド	38歳という若さで亡くなった、ゲイリー・マクファーランドの生涯培ってきた才能が詰まった作品。
☆	3	火	04559	ジ・イン・クラウド	ラムゼイ・ルイス	タイトル曲「ジ・イン・クラウド」は大ヒット。ワシントンD.C.の名クラブ「ボヘミアン・キャヴァーンズ」でのライブ盤。
	4	水	—	休館日		
☆	5	木	00957	トータル・イクリプス	ビリー・コブハム	速弾きでテクニカルなギタリスト、ジョン・アバークロンビーやブレッカー・ブラザーズ参加。非常に重要でパワフルな一枚。
	6	金	05073	フィーリン・ザ・スピリット	グラント・グリーン	《記念日》1935年6月6日生
♣	7	土	07596	アフロ・キューバン	ケニー・ドーハム	元気の出る、踊りたくなる、アフロ・キューバン・ジャズの名盤。
	8	日	11897	ブラッド・ライン	喜納昌吉&チャンブルーズ	細野晴臣ら、豪華メンツが参加。多くのアーティスト達がカバーした「すべての人の心に花を」を収録した名作。
	9	月	02059	シングス・フォーク	ヘレン・メリル	《ロックの日》 ボブ・ディランのカバー曲「風に吹かれて」収録。
☆	10	火	00863	カウンツ・ロック・バンド	スティーヴ・マーカス	これぞジャズ・ロック。スティーヴ・マーカスの超人気盤。サイモン&ガーファングル、ローリング・ストーンズのカバーも必聴。
	11	水	—	休館日		
☆	12	木	00266	ドン・エリス・アット・フィルモア		ロックの殿堂「フィルモア」でのライブ盤。 ビートルズのカバー曲「ヘイ・ジュード」収録。
	13	金	04272	ジブシー・クライ	アッティラ・ゾラー	《記念日》1927年6月13日生
	14	土	09903	モリタート	安田 南	伝説の名盤。安田の4作目となるジャズ・ヴォーカル集。
			—	19:00～ブルー・ウェーブ・ジャズ・フォーラム・レコードコンサート 「哀愁帯びるトランペット奏者の歌声」チェット・ベイカー『イット・クッド・ハンブトン・トゥ・ユー』		
☆	15	日	00040	エマージェンシー！	トニー・ウィリアムス	ドラマの革命児トニー・ウィリアムスのドラマが炸裂。ジャズとロックの壁を破った作品。
☆	16	月	10016	コンシャスネス！	エリック・クロス	生まれた直後全盲となったサクソス奏者。本作はバット・マルティノーのギターにも注目し70年代らしいジャズを展開。
☆	17	火	04178	バックラッシュ	フレディ・ハバード	名トランペッター。レイ・バレットのリズミカルなパーカッションに乘せた「バックラッシュ」他、素晴らしい演奏、楽曲を収録した傑作アルバム。
	18	水	—	休館日		
☆	19	木	05045	コリエル	ラリー・コリエル	ジャズ・ロック・ギターの先駆者。サイケデリックなジャズ・ロック・チューンが目白押し。
	20	金	11216	ストップ・オーバー	猪俣 猛	「クレオパトラの夢」「デイク・ファイヴ」などスタンダード・ナンバーを洒脱にカバー。自主レーベルからのライブ盤。
♣	21	土	03920	エイプリル・イン・パリ	カウント・ベイシー	スウィングが溢れ出る、ビッグ・バンドの名盤。
☆	22	日	7577	ジャコ・パストリアスとの出会い	ジャコ・パストリアス, 他	ソロ・デビュー前のバット・メセニーと天才ベーシスト、ジャコ・パストリアスが共演した作品。
	23	月	02062	ザ・トーク・オブ・ザ・タウン	ヘレン・ヒュームズ	《記念日》1913年6月23日生
☆	24	火	04173	サウンドトラック	チャールス・ロイド	ニューヨーク、タウン・ホールでのライブ盤。名曲「フォレスト・フラワー」収録。
	25	水	—	休館日		
☆	26	木	09468	ザ・フォース・ウェイ	エディ・マーシャル	独特な演奏がおもしろい、伝説のジャズ・ロック・グループの69年のデビュー作。
☆	27	金	4974	モントレー・ジャズ・フェスティバル	ジョン・ハンディ	1965年のモントレー・ジャズ・フェスティバルで繰り広げた熱い演奏を収録したライブ盤。
	28	土	HR5516	雪村いづみのヒットキット集		スタンダードジャズを歌った1985年のライブ盤。ジャケットのイラストは和田誠によるもの。
			—	19:00～ブルー・ウェーブ・ジャズ・フォーラム・レコードコンサート 「切なく響くブルーギーな歌声」アビー・リンカーン『アビー・イズ・ブルー』		
☆	29	日	00253	イン・ア・サイレント・ウェイ	マイルス・デイヴィス	エレクトリック楽器を取り入れロック・ファンをも魅了する新しい形のジャズ。音楽界の画期的名盤。
	30	月	09139	フィーリン・グッド	リナ・ホーン	《記念日》1917年6月30日生

- ◆ 内田修ジャズコレクション展示室ラウンジ で開催します。
- ◆ コンサートの内容は、変更になる場合がございます。何とぞご了承ください。